

市の重点課題	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成	・全職員で全ての児童のよさを見つけ、価値付け、方向付けることで、自己肯定感を高める。 ・「ふるさと学習」を核に体験重視の教育活動、教育DX、個別最適な学びかつ協働的な学びを推進する。	A	・児童向けアンケートの結果を共有し、全職員で全児童を育てるという意識の醸成を図った。児童の自己肯定感や自己有用感の向上につながっている。 ・ 英語科を含む様々な教科領域等で、リアルな体験を重視した教育活動を展開したり、自由進度学習に取り組んだりすることで、意欲的に追究し、積極的にアウトプットしようとする姿が引き出された。	・先生の表情や関わりが温かい。子どもに寄り添った指導がされている。 ・タブレットを用いながら、自在に追究を進める子どもたちの姿に感銘を受けた。 ・今必要だと言われている非認知能力を高める教育活動が、学校全体で展開されていると感じる。	・子どもたちが、わくわくしながら毎日を過ごせるよう、教育課程を見直していく。 ・学びの多様化、個別最適化、協働的な学びについては、今後も積極的に実践を進める。
コミュニティ・スクールの機能の充実と岐阜市型小中一貫教育の推進	・地域の資源や人材、保護者サポーターを積極的に活用し、教育活動の充実を図る。 ・小中、また幼小の職員が情報交流する機会を積極的にもち、連携して児童生徒を育てる。	A	・様々な教育活動や校外学習で、地域の方や保護者サポーターに支えられた。多くの大人に見守られることで安心し、また様々な立場の方からの話が豊かな学びとなった。 ・小中間で相互の研修会に参加したり、幼小連携協議会を開催したりすることで、連携体制を構築した。	・地域や保護者と協働しようとする先生の姿勢が感じられた。協力して一緒に行事や活動を進めていけることがとてもよい。 ・小学校での教育活動や指導の仕方を中学校の先生が、幼保の様子を小学校の先生が知ることは、とても大切でありこのように連携されていることはすばらしい。	・日常的に保護者や地域の方に見守っていただける機会を、さらに広げていきたい。 ・小中、幼保小の連携を深め、情報交流や学び合いを進めていきたい。
あたたかさや働きがいにあふれる学校づくり	・心理的安全性を高める研修を実施し、職員が安心して勤務できる体制を整える。 ・職員同士が互いの「強み」を生かし合いながら業務を遂行できるようにする。	B	・年度当初に職員研修を実施して「心理的安全」への意識を強化した。職員間においては、互いの様子や状況に心を配り、サポートし合う体制となっている。 ・職員が強みを生かして自主的な研修を実施したり、日常的に互いに学び合ったりしている。	・職員室の雰囲気がよく、チームワークのよさが伝わる。先生たちが仲良く元気だと、子どもにもよい影響がある。先生たちには、とにかく元気でほしい。 ・先生たちの個性を生かし、先生たちも楽しんで思いっきりやってほしい。	・大前提として、児童、保護者、地域そして職員にとって、あたたかさや安心感のある学校でありたい。 ・職員、保護者、地域の方、それぞれの立場を尊重し合い、「ありがとう・おかげさまで・おたがいさま」を大切にしていく。 ・チーム担任性を実施し、職員同士互いの「強み」を生かし合う実践を進める。
災害、事故、感染症、生徒指導事案等に対する安全性の確保	・計画的かつ実態に即した命を守る訓練、交通事故不審者などについての指導を随時実施する。 ・生徒指導事案の未然防止に努めると共に、事案発生時には組織的に迅速に対応する。	A	・命を守る訓練について予告の有無を含めて様々なパターンで実施したり、職員対象の不審者対応訓練を実施したりして、非常時に迅速で安全な対応ができるよう努めている。 ・一人一人を大切に指導を心がけるとともに、生徒指導事案には、迅速に情報共有を図り組織的に対応した。	・昨年からの検討をしていた、地域ぐるみで防災・減災について意識を高める機会をもつことができた。東日本大震災経験者の講話、ふれあいフェスタでの防災をテーマにした体験、いずれも効果的であった。 ・先生方は、日々大変だと感じる。保護者や地域が日常的に出入りし、生徒指導事案の未然防止につながるとうよい。	・命を守る訓練を始め、様々な場面で防災や減災について意識を高められるよう、指導を重ねていく。 ・健康で安全な生活について、様々な場で指導を重ねていく。職員も研修を実施し、意識を高める。
教育環境と学校財務環境の整備及び効果的な活用	・全職員による日常的な教育環境の整備、安全管理、財務管理に努めると共に、毎月の点検を確実に行う。 ・CS機能を生かして多様な意見を吸い上げ、改善すべき点について迅速に対応する。	A	・校舎内外の不要物の廃棄、保管場所の見直しや整備、整理整頓を行った。毎月の安全点検、日常の財務管理についても確実に実施している。 ・様々な機会を通して地域や保護者の意見を把握できるようにし、学校経営への反映に努めた。	・環境整備、安全管理に勤められている。また、財務管理も適切に行われている。 ・掲示コーナーやフリースペースが整備された。 ・フリールームやアゴラコーナー、クリエイティブコーナーが活用されている。	・今後も、全職員による日常的な教育環境の整備、安全管理、財務管理に努める。 ・今後も、CS機能を生かして多様な意見を吸い上げ、改善すべき点について迅速な対応にあたる。